

## 坂本式『面接直後にやるべきことチェックシート』

### ■ 面接直後にやるべきこと

- 合否連絡は何日くらいで頂けるか、どんな手段で頂けるかを確認しておく
- 面接ノートを書く。面接会場を出た後、記憶が鮮明なうちに書くこと
- 合格レベルに達していないと思ったら、採用担当者に手紙を書く（内容は、お礼と仕事に対する決意）
- 応援してくださった OB・OG 訪問、店舗見学等で知り合った社員にお礼のメールを出す
- 合否連絡の電話が来てもすぐにわかり、失礼がないように、携帯電話に志望企業の電話番号を登録しておく
- 合否連絡の電話が来てもすぐに対処できるように、スケジュール管理手帳、就活ノートをすぐに出せるように準備しておく
- 電話に出られない状態の時に合否連絡の電話が来ることがあるかもしれないので、留守番電話の機能をオンにしておく
- 留守番電話、着信履歴は頻繁に確認する
- 企業からの留守番電話、着信履歴があった場合は、できるだけ早く連絡する

### ■ 面接後、3 日以内にやるべきこと

- 面接でされた質問を内定者にして、自分の返答と比較
- 社会人に、質問の受け答えをチェックしてもらい、質問の意図を聞く
- 次の面接の準備を済ませる。面接ノートに書いた改善点を修正する。
- 同じ面接を受けた友人がいたら、反省点を話し合い、お互いをレベルアップする

### ■ 合否連絡の際にやるべきこと

- 企業からの電話は、(電話番号が表示されない)非通知でかかってくることもあるので、どんな電話でも礼儀正しく電話に出るように心掛ける。
- 電話が来たら、スケジュール管理の手帳、就活ノートを素早く用意する
- 合否の結果を聞くだけでなく、合格理由、もしくは、不合格理由を必ず聞く
- 合格の場合は、次回の注意点、準備しておくべきこと、勉強しておくべきことを聞く
- 合格で次の面接の日程を決める場合は、できるだけ他社の面接が入りにくい日時にする
- 不合格の場合は、改善すべき点を聞く
- 不合格で諦めきれない企業の場合は、どうすれば再チャレンジができるかを聞く

### ■ 合否連絡が数日経ってもこない場合にやるべきこと

- 採用担当者から言われた合否連絡の期限を過ぎても連絡がない場合は、連絡をして尋ねる
- 同じ面接を受けた友人がいたら、連絡がきているか聞く
- 次の面接や他社の受験の準備の支障にならないように、心配し過ぎないことが大切